

科目名	エスニック・スタディ入門編	単位数	2	授業形態	講義	担当教員	朴 一（経）
英語表記	Ethnic Study I						

●講義の主題

この講義では、在日外国人の人権をめぐる諸問題について学ぶ。日本に滞在、居住する外国人は、景気低迷期に入っても大きく減少せず、在日外国人の実数は 200 万人を超えている。このうちの日本に最も長い居住歴を持っているのは在日コリアンで、彼らの多くは、戦前・戦中期にさまざまな事情で日本に渡ってきた人達とその子孫である。日本に生活基盤を置く彼らは、日本人と同じように、日本で生まれ、日本で育ち、日本社会のさまざまなフィールドで活躍している。

だが、彼らはルーツや国籍が違うという理由で、就職、労働条件、結婚、新居捜しなど人生のさまざまな場面で、日本社会から人種的な迫害や差別を受けることが少なくない。どうして、こうした民族差別が起こるのだろうか。この講義では、日本人にとって最も身近な外国人である在日コリアンに光をあてて、日本の「内なる国際化」に問われた課題について考えてみたい。

●授業の到達目標

在日外国人問題についての基本的知識を身につけ、多文化共生社会に対応する人権感覚を養う。

●講義内容・授業計画

講義では、以下の在日外国人に関するトピックスについて、講師による事例解説、視覚教材の提供、問題の出題と各自からの

回答、ディスカッションという順で授業を進める。

1. イントロダクション：外国人労働者受け入れの功罪について議論する。
2. ダーリンは外国人：外国人と恋愛と結婚について考える
3. ジャパニーズ・オンリー？：外国人への入居拒否問題、その背景と対応について考える。
4. 日本の中の外国人学校：民族教育権について考える
5. あなたは在日の歴史を知っていますか：在日コリアンの来歴について学ぶ
6. 二つの大震災と在日外国人：震災時の在日外国人への対応について考える
7. 神風特攻隊として散った在日コリアン：在日外国人への戦後補償について考える①
8. 忘れられた皇軍兵士たち：在日外国人の戦後補償について考える②
9. 外国人への指紋押捺をめぐる論争：在日外国人の法的地位について学ぶ
10. 無年金外国人は訴える；在日外国人の社会保障のあり方について考える
11. 同情するなら職をくれ：在日外国人の就業問題について考える
12. 永住外国人への参政権に付与問題：永住外国人の政治参加の問題の是非を議論する
13. ある帰化代議士の神話：在日外国人の

日本籍取得問題について考える

14. 孫正義の挑戦：日本経済における移民企業家の役割について学ぶ
15. 在日コリアン新世代の生き方：在日コリアンのアイデンティティの変化について学ぶ

●事前・事後の学習の内容

講義でとりあげる各トピックスについて、テキストの該当箇所を事前に読み、基本的知識を身につけて講義に臨むこと。また講義では次回までの課題を出すので、かならず予習しておくこと。

●評価方法

コミュニケーションカード、レポート、テストを総合して採点。

●テキスト

- ・朴一『僕たちのヒーローはみんな在日だった』講談社文庫、2016年
- ・朴一『越境する在日コリアン』明石書店、2015年